

9月30日、豊田小学校2学年の親子レクリエーションに諏訪市美術館が出張しました！親子で楽しむオリジナルトートバッグを作るワークショップと、作品鑑賞を行いました。

アートを身近に！諏訪市美術館が出張します！

豊田小学校親子レクリエーション

2017.9.30



はさみを使って切り抜きます。
型紙の完成！



スポンジで色をつけます。



みんなはどんなものが出来たかな。



みんなの作品を鑑賞しました。

今回の親子レクリエーションでは、21組の親子が参加しました。最初に行ったのは、オリジナルトートバッグ作りです。

無地のトートバッグに、ステンシルの技法を用いて着色しました。まずは型紙を作ります。紙を何回か折ってはさみで形を切り抜き広げると、パターンとなった型紙の完成！出来上がった型紙をテープでトートバッグにとめ、スポンジにアクリル絵の具をつけてぽんぽんと叩くように絵の具をつけていきます。

自分の好きな色を選んで塗っていきませんが、色の組み合わせを考えたり、色を重ねてグラデーションにしたりとそれぞれ工夫がみられます。子供を手伝っているうちに大人のほうがついつい夢中になってしまったり・・・。

出来上がったら、絵の具を乾かしながらみんなの作品を鑑賞しあいます。楽しかった！という感想を沢山聞くことができました。

今日のもう一つの活動は、作品鑑賞です！諏訪市美術館から、ステンシル技法に関連して、シルクスクリーンという技法を使った、版画作品を持ってきました。どんな作品が出てくるのか、梱包してある作品を開けるところからみんな興味津々です。今回は、アートを身近に！でよく行っている「対話型鑑賞」ではなく、自分の好きなように自由に見てもらいましたが、「これは何を描いているんだろう？」「きれいな色！今日のトートバックもこんな色にすればよかった・・・」「あ、ここにある顔、見たことがある！」と自然

と言葉にして鑑賞をしていました。

あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、豊田小学校の皆さん、ありがとうございました！

諏訪市美術館にもぜひ来てくださいね！



何が描いてあるのかな？